Rakuten BIG

取扱説明書



製造元:ZTE Corporation No. 55, Hi-tech Road South, Shenzhen, P.R.China.

輸入元:ZTEジャパン株式会社 東京都中央区晴海1-8-12 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーZ棟32階

2021年9月 第2版発行 楽天モバイル株式会社

© Rakuten Mobile, Inc. All rights reserved.

はじめに

このたびは、Rakuten BIGをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 ご使用の前に、「クイックスタートガイド(保証書)」、「安全上のご注意」および「取扱説明書」(本 書)をお読みいただき、正しくお使いください。

- •「Rakuten BIG」のモデル番号は「ZRO1」です。
- •取扱説明書(本書)では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、 特に断りがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している 場合があります。
- ・取扱説明書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。
- ・取扱説明書の内容は、将来予告なしに変更する場合があります。

本体と付属品



目次

はじめに	1
本体と付属品	1
日次	2
	∠
ご利用の準備	6
各部の名称	6
eSIMについて	7
充電	8
microSDカード	9
microSDカードを取り付ける	9
microSDカードを取り外す	10
電源操作	11
電源を入れる	11
電源を切る	11
基本操作	12
タッチパネルの使いかた	12
ナビゲーションバー	14
文字入力	15
初期設定	17
画面ロックとロック解除	18
画面ロックを解除する	18
画面の見かた	19
ホーム画面の見かた	19
ホーム画面を編集する	21
アプリー覧画面	23
おもなアイコン(ステータスバー)	24
通知パネル/クイック設定パネル	25
マナーモード	26
画面を分割する	26
雷話/連絡帳	. 27
電話	27
電話をかける	27
- 1000000000000000000000000000000000000	27
通話中の操作	28
2011 - 2015 - 2017 -	29
Rakuten Link	
連絡帳	
<u>~1915</u> 連絡先を登録する	30
連絡先を確認する	30
連絡先をインポート/エクスポートする	⊃0 ∖_
メール/インターネット	.31
メッセージ	31

メッセージ(SMS / MMS)を作成/送信する	31
メッセージ(SMS / MMS)を確認する	31
Gmail	32
メールを作成/送信する	32
メールを確認する	32
アカウントを追加する	32
Chrome	33
Webサイトを表示する	33
カメラ	34
写直を撮影する	34
テニーロージャン・シー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
と () () () () () () () () () (36
カメラをすばやく記動するように設定する	37
場影した写直 /ビデオを確認する	37
風影のたち笑/ こうり を確認する	37
おもなアプリケーション	
Google Play ストア	
アプリをインストールする	
アプリをアンインストールする	
my 楽大モバイル	
NFC / おサイフケータイ	
NFC利用の準備を行う	
おサイフケータイ利用の準備を行う	40
NFC /おサイフケータイをロックする	40
YouTube	
動画を視聴する	40
指定した場所の地図を表示する	41
経路を調べる	41
音声レコーダー	
音声を録音する	42
録音された音声を確認する	
カレンダー	43
カレンダーの表示を切り替える	43
カレンダーに予定を登録する	43
時計	44
アラームを設定する	44
世界時計を利用する	44
タイマーを利用する	45
ストップウォッチを利用する	45
電卓	46
Files	46
ファイルを表示/再生する	46
ドライブ	46

	ے ر
設たハーユーに しいて	ے
・ ハント・ファント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
************************************	 [
テザリングを利田する	
ティアンション こうしょう ひっつう ひっつう ひっつう ひっつう ひっつう ひっつう ひっつう ひっつ	
(/PN/を利用する)	[
機内モードを利用する	[
接続済みのデバイス]
通知とステータスバー	[
<i>~?</i> ご <i></i> アプリ	[
電池	[
ホーム画面とロック画面	[
ディスプレイ	
音	
サイレントモードを利用する	[
便利な機能と操作	
ストレージ	
プライバシー	
位置情報	
位置情報を有効にする	
セキュリティ	
画面ロックの解除方法を設定する	
指紋認証を設定する	
暗証番号について	
SIMカードロックを設定する	
アカウント	
Googleアカウントを追加する	
ユーザー補助	
Digital Wellbeingと保護者による使用制限	
Google	
システム	
初期状態にリセットする	
システムアップデートする	
デバイス情報	
ータ通信/外部機器接続	6
Bluetooth [®] 通信	
Bluetooth [®] 機器をONにして他の機器から検出可能にする	
Bluetooth [®] 機器をペア設定する	
Bluetooth [®] 機能で他の機器とデータを送受信する	
パソコンと接続する	
全 君	-
☆	······ /
1 マシンで (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ر -
今表面の电波防護への過言性について	ر
1111111111111111111111111111111111111	

知的財産権について	73
 著作権・肖像権について	
商標等について	
オープンソースソフトウェアについて	
スペック	76
修理保証について	
お問い合わせ先	

ご利用の準備

各部の名称



- 1 サブマイク
- 2 受話口
- ③ インカメラ
- ④ 近接/明るさセンサー
- **(5)** ディスプレイ(タッチパネル)
- 6 指紋センサー
- (7) 送話口 (マイク)
- ⑧ SDカードトレイ
- 9 USB Type-Cコネクター
- 🔟 スピーカー
- (1) 音量ボタン(上/下)
- (12) 電源ボタン(スリープ/スリープ解除ボタン)
- 13 アウトカメラ
- 14 FeliCaマーク (NFC /おサイフケータイ[®]かざし位置)
- 15 モバイルライト

eSIMについて

本製品には、お客様の電話番号や情報などを登録するeSIMが内蔵されています。

- 日本国内では、eSIMを設定しないと緊急通報番号(110 番、119 番、118 番)に発信できません。
- •本製品(eSIM設定済み)を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってく ださい。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください(P.78)。
- ・お客様ご自身でeSIMに登録された情報内容は、バックアップをとることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



お買い上げ時は、本製品の内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。



- ACアダプター(市販品)のコネクターに、USB Type-Cケーブル(試供品)の USBプラグを差し込む
- 2 本製品のUSB Type-Cコネクターに、USB Type-Cケーブル(試供品)のType-C プラグを差し込む
- 3 ACアダプター(市販品)の電源プラグをコンセントに差し込む
 - 充電が完了したら、ACアダプター(市販品)の電源プラグをコンセントから抜き、USB Type-Cケーブル(試供品)のType-Cプラグを本製品から取り外します。

microSDカード

- 本製品は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカードまたはmicroSDHC UHS-Iカード、256GBまでのmicroSDXCカードまたはmicroSDXC UHS-Iカードに対応して います。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
- microSDXCカードはSDXC対応機器でのみご利用いただけます。SDXC非対応の機器には差し 込まないでください。microSDXCカードに保存されているデータが破損することがあります。
- ・データが破損したmicroSDXCカードを再度利用するには、SDXC対応機器にてmicroSDXC カードを初期化する必要があります。初期化するとデータはすべて削除されます。
- ・本製品とSDXC非対応機器との間でデータをやり取りする場合は、本製品と相手機器のどちらの規格にも準拠したmicroSDHCカード/microSDカードをご利用ください。
- 本製品は、microSDカードのスピードクラスで最大クラス10、UHSスピードクラスでクラス1 に対応しています。
- ・microSDカードの取り付けは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・SDカードトレイを取り外す際は、付属のSDカード取り出しツール(試供品)をご使用ください。

microSDカードを取り付ける

1 本製品のSDカードトレイ取り出しホールに、SDカード取り出しツール(試供品) を水平に差し込む



2 SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本製品から取り出す



- 3 microSDカードの端子面を下にして、SDカードトレイに取り付ける
 - microSDカードの向きに注意してください。
 - ・SDカードトレイからmicroSDカードが浮かないように、しっかりと取り付けてください。



4 SDカードトレイを本製品に差し込み、奥までまっすぐに押し込む



•本製品とSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

microSDカードを取り外す

- 1 本製品のSDカードトレイ取り出しホールに、SDカード取り出しツール(試供品) を水平に差し込む
- 2 SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本製品から取り出す
- 3 microSDカードをSDカードトレイから取り外す



4 SDカードトレイを本製品に差し込み、奥までまっすぐに押し込む

・本製品とSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

電源操作

電源を入れる

1 電源ボタンを1回振動するまで長押し

起動画面が表示され、続いてロック画面が表示されます。

- ・画面ロックの解除方法については「画面ロックとロック解除」(P.18)をご参照ください。
- ・はじめて電源を入れたときは、画面の指示に従って初期設定を行います(P.17)。
- 2 ロック画面を上にスワイプ

電源を切る

- 1 電源ボタンを長押し
- 2 [電源を切る] → [タッチで電源オフ]
 本製品が振動し、電源が切れます。
 - ・ 強制的に再起動する場合は、電源ボタンを10秒以上長押ししてください。

基本操作

タッチパネルの使いかた

タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。 2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。 画面が切り替わったら指を離します。



■ ドラッグ

アイコンなどの対象物に触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



スワイプ(スライド)

画面に軽く触れたまま、目的の方向になぞります。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。 次のアイコンをタップして操作できます。



【 (戻る)	前の画面に戻ります。 キーボード表示時は
(ホーム)	ホーム画面を表示します。 ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。
■(履歴)	最近使用したアプリを一覧表示し、起動や一覧からの削除ができます。 ダブルタップすると最近使用したアプリ間での切り替えができます。
✔ (非表示)	ナビゲーションバーを非表示にします。再度表示するには画面の下部を上 にスワイプします。

・ナビゲーションバーを表示せず、ジェスチャーによる操作を行うスタイルに切り替えることも できます(P.57)。

文字入力

文字を入力するときは、画面に表示されるキーボードを利用します。 お買い上げ時の入力方法「Gboard」で説明します。

- ここでは、携帯電話と同じ配列の「12キー」と、一般的なパソコンと同じ配列の「QWERTY」の基本的な操作について説明します。
- ・お買い上げ時は、「12キー」に設定されています。



- ■キーボードタイプを変更する
- 1 キーボード表示中に 🔯 → [言語] → [日本語]
- 2 キーボードタイプを選択する
 - •「英字入力はQWERTY」をONにすると、入力モードを英字に切り替えたときにキーボードが 自動的にQWERTYに切り替わるように設定できます。

■ フリック入力を利用する

12キーで入力するとき、キーを繰り返しタップすることなく上下左右にフリックすることで、文 字を入力できます。

キーをロングタッチするとガイドが表示されます。キーに触れたまま入力する文字の方向へフリックします。ガイド中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。



■文字入力画面の見かた







- 1 ツールバー
 - <! : ツールバーをスクロール
 - 📋:クリップボードを利用
 - 🔯:設定メニューを表示
 - 🎦 : テーマ/カラーを設定
 - ■:片手モードに切り替え
 - ••• :その他のアイコン(テキスト編集、Gboardの共有など)を表示
 - ●:音声入力
- 2 逆トグルキー/戻すキー

文字キーをタップしたときとは逆の順に変換したり(逆トグル)、直前に確定した文字を確定前 の状態に戻したりできます。

- ③ カーソルを左に移動
- ④ 絵文字/ステッカー/顔文字/記号を入力
- **⑤** 入力モード切り替え(かな/アルファベット/数字)
- 6 文字を入力
- () カーソルの左にある文字を削除
- 8 カーソルを右に移動
- 9 スペースを入力
- 10 入力完了
- 11 シフトキー

・利用しているアプリ、文字入力の状態によりキーボードの表示は切り替わります。

初期設定

はじめて本製品の電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。 画面の指示に従って、言語、Wi-Fi[®]、Googleアカウントなどの設定を行います。

1 本製品で使用する言語をタップ

2 [開始]

3 画面の指示に従って、次の設定などを行う

- •Wi-Fi設定 (P.49)
- アプリとデータのコピー
- Googleアカウント (P.63)
- Googleサービス
- ・指紋によるロック解除の設定(P.61)
- Googleアシスタント
- Google Pay
- その他の設定項目
- ・システムナビゲーション (P.57)
- eSIMの設定

初期設定が完了するとホーム画面(P.19)が表示されます。

画面ロックとロック解除

本製品を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します(画面ロック)。

画面ロックを解除する

画面ロックの解除方法は変更できます(P.60)。 ここでは「スワイプ」に設定している場合で説明します。

1 画面ロック中に電源ボタンを押す

ロック画面が表示されます。

2 ロック画面を上にスワイプ

画面ロックが解除されます。

ロック画面について



ロック画面 (表示例)

① 通知情報の表示ON / OFF

タップすると表示のON / OFFが切り替わります。

- 2 時計ウィジェット
- 3 通知情報 不在着信や新着メールなどの通知が表示されます。
- (4) カメラ起動
 上にスワイプするとカメラが起動します。

画面の見かた

ホーム画面の見かた



(1) ステータスバー

表示されるアイコンについては「おもなアイコン(ステータスバー)」(P.24)をご参照くだ さい。

- Google検索
- ③ アプリ/フォルダ

アイコンをタップして、アプリを起動します。 ロングタッチすると、アイコンをドラッグして移動させたり、フォルダの作成やカスタマイズ したりできます。 通知がある場合は、アイコンの右上にバッジが表示されます。

④ ページアイコン

ホーム画面の数が表示されます。 新しいページを追加(P.22)すると、アイコンの数も追加されます。現在表示しているペー ジのアイコンはハイライト表示されます。

- 5 お気に入りトレイ ホーム画面を切り替えても常に表示されるエリアです。
- (6) ナビゲーションバー (P.14)

■ホーム画面のページを切り替える

ホーム画面を左にフリックすると、2枚目以降のホーム画面(P.22)を表示できます。 右にフリックすると、Rakuten Infoseek Newsのページに切り替わります。



ホーム画面 (2 枚目を追加した場合)

また、上下にフリックすると、アプリー覧画面(P.23)や通知パネル(P.25)を表示できます。

ホーム画面を編集する

■壁紙を変更する

- 1 ホーム画面でアイコンなどがない部分をロングタッチ→ [壁紙]
- 2 壁紙をタップ→ [登録]

[ギャラリーから選択]をタップして壁紙を選択することもできます。

3 [ホーム画面に設定] / [ロック画面に設定] / [両方に設定]

■効果を設定する

- ホーム画面のページを切り替えるときの効果(エフェクト)を設定します。
- 1 ホーム画面でアイコンなどがない部分をロングタッチ→ [効果]

2 効果をタップ

- ホーム画面にウィジェットを追加する
- 1 ホーム画面でアイコンなどがない部分をロングタッチ→ [ウィジェットを追加]
- 2 ウィジェットをタップ
- 3 🔘 (ホーム)

ホーム画面に戻ります。

- 4 ウィジェットをロングタッチ→移動したい位置へドラッグ
- ・ウィジェットを削除するには、ウィジェットをロングタッチ→ [ホームから削除] をタップします。

■ ホーム画面にアプリのショートカットを追加する

- 1 アプリー覧画面 (P.23) でアプリをロングタッチ→上にドラッグ アプリのショートカットがホーム画面に追加されます。
- 2 ショートカットをロングタッチ→移動したい位置へドラッグ

 [・]ショートカットを削除するには、ショートカットをロングタッチ→ [ホームから削除] をタッ プします。

■フォルダを作成する

- ホーム画面でアイコンなどをロングタッチ→他のアイコンの上にドラッグ
 フォルダが作成されます。
- 2 フォルダ名を変更するには、フォルダをタップ→フォルダ名をタップ→フォルダ 名を入力
 - •フォルダを削除するには、フォルダをロングタッチ→ [ホームから削除] をタップします。
 - ・フォルダからアイコンを削除するには、フォルダ内のアイコンをロングタッチ→ [ホームから 削除]をタップします。フォルダ内にアイコンが1つになるとフォルダは解除されます。

■ ホーム画面のページを追加する

 ホーム画面でショートカットやウィジェット、フォルダをロングタッチ→画面の 右端までドラッグ

新しいページが追加され、ドラッグしたアイコンが移動します。

ホーム画面の各種設定を行う

新しいアプリをインストールしたときのホーム画面へのアイコンの追加、およびアプリアイコンの バッジ表示、アイコンのレイアウトなどを設定できます。

- 1 ホーム画面でアイコンなどがない部分をロングタッチ→ [設定]
- 各項目を設定

アプリー覧画面

ホーム画面を上にフリックすると、アプリー覧画面が表示されます。



- 1 アプリ検索バー
- 2 アプリー覧
- ③ アプリの並べ替え

ホーム画面に戻るには、アプリー覧画面を下にフリックするか、🔘(ホーム)をタップします。

- 一部のアプリでは、本製品内の情報や機能などへのアクセスが必要な場合があります。アプリ をはじめて起動したときなどに、特定の情報や機能へのアクセスを許可するかどうかの確認画 面が表示された場合は、画面の指示に従って「許可」/「許可しない」をタップしてください。 許可しない場合は、アプリが正常に機能しないことがあります。
- ・各アプリの権限の設定を確認/変更するには、設定メニューの「アプリ」から操作してください(P.54)。
- ・本書では、確認画面の表示については記載を省略している場合があります。

おもなアイコン(ステータスバー)

ディスプレイ上部に表示されるステータスバーには、新着メールなどの通知アイコンや、本製品の 状態を示すステータスアイコンが表示されます。



ĸ	不在着信あり	*	Bluetooth [®] 接続中
لر	発信中/着信中/通話中	₽	システムアップデート通知
	電池残量	N	NFCリーダー/ライター機能 ON
B	電池充電中		NFC /おサイフケータイ ロック中
.11	電波レベル	} []{	マナーモード(バイブレーション)設定中
\bigtriangleup	圈外	Ŋ	マナーモード(ミュート)設定中
Σ	新着Gmailあり	C	サイレントモード設定中
E	新着メッセージ(SMS / MMS)あり	Ō	ストップウォッチ動作中
-	スクリーンショットあり	(アラーム設定中
\mathbf{T}	機内モード設定中	X	タイマー動作中
	アプリのアップデート通知	0	位置情報取得中
((ŀ	Wi-Fiネットワーク接続中	0	Wi-Fiテザリング設定中
<u>1</u>	データのアップロード	Ŷ	USBテザリング設定中
Ŧ	データのダウンロード	*	Bluetooth [®] テザリング設定中

通知パネル/クイック設定パネル

ステータスバーを下にドラッグすると通知パネルが表示されます。 通知パネルをさらに下にドラッグするとクイック設定パネルが表示されます。





通知パネル

クイック設定パネル

- 1 クイック設定
- 2 画面の明るさを調整

スライダーを動かして明るさを変更します。 [自動]をタップするたびに、明るさの自動調整のON / OFFが切り替わります。

- 3 通知
- ④ アプリの通知を管理
- ⑤ 通知をすべて消去
- 6 クイック設定パネルをカスタマイズ
- 7 設定 (P.47)
- ⑧ クイック設定パネルを開く/閉じる

マナーモード

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

1 音量ボタンを押す

音量バーが表示されます。

2 音量バー下部のアイコンをタップ

タップするたびにモードが切り替わります。

- □ (マナー OFF):着信音や操作音が鳴ります。
- (バイブレーション):着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレーターでお知らせします。
- 🔊 (ミュート):着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレーターも動作しません。
- ・クイック設定パネルからマナーモードを設定することもできます(P.25)。
- 通知などの動作や設定期間をカスタマイズできる「サイレントモード」を利用することもできます (P.57)。

画面を分割する

画面を上下に分割して、2つのアプリを同時に使用できます。

- 1 使用したいアプリを起動する
- 2 (履歴) → 🛃 → [分割画面]

画面が上下に分割され、選択したアプリが画面の上側に表示されます。

3 画面下側で別のアプリを起動する

■上下画面のサイズを調節する

- ・分割画面で (ホーム)をタップするとホーム画面が全画面表示されます。画面上部の [画 面分割]やナビゲーションバーの = をタップすると分割画面に戻り、 [終了] をタップすると 分割が終了します。
- •アプリによっては分割に対応していない場合があります。

電話/連絡帳

電話

- ・電話アプリの詳細については、電話アプリ画面で

 ・

 [ヘルプとフィードバック]をタップ
 してください。
- Rakuten Linkを利用して、Rakuten Link同士の無料通話・無料メッセージなど、さまざまな 機能をご利用いただくこともできます(P.29)。

電話をかける

- アプリー覧画面で [電話]
- 2 🔍

キーパッドが表示されます。

- •お気に入り、発着信履歴、連絡先から相手を選択して電話をかけることもできます。
- 3 電話番号を入力→ 🕓

入力した番号に電話をかけます。相手が電話を受けると通話ができます。

4 通話が終了したら 📀

通話が終了します。

電話を受ける

画面ロック中に電話がかかってきた場合の手順で説明します。

1 電話がかかってきたら 🕓 を上にスワイプ

通話ができます。

- [返信] でメッセージ(SMS)を送信できます。

2 通話が終了したら 👁

通話が終了します。

- ・画面表示がONのときやアプリの起動中に電話がかかってきた場合は、画面の上部に通知が表示されます。[電話に出る] で電話を受けることができます。
- ・着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに 🔀 が表示されます。

通話中の操作



- ① 通話相手の情報
- 2 通話の情報(通話品質と通話時間)
- ミュート 相手に音声が聞こえないようにします。
- ④ 通話を追加通話を追加します。
- 5 キーパッド キーパッドを表示して、通話中にプッシュ信号を送信します。
- 6 スピーカー スピーカーを使って通話します。
- 保留
 通話を保留します。
- ⑧ 通話を終了

・通話中に、音量ボタンを押して通話音量を調整することもできます。

1 アプリー覧画面で [電話] → 1 ⇒ [設定]

表示オプション	電話アプリの背景色をダークテーマに変更できます。
音とバイブレーション	音に関する設定ができます(P.56)。
クイック返信	電話に出られないときに返信するSMS のメッセージを編集できま す。
通話	通話に関する設定をします。
ブロック中の電話番号	着信をブロックする電話番号を設定します。
ボイスメール	ボイスメールに関する設定をします。
ユーザー補助機能	TTYモードの設定をします。
ダイヤル アシスト	ダイヤル アシストの設定をします。
発着信情報/迷惑電話	連絡先に登録がない電話番号の発着信に関する設定をします。
周辺のスポット	電話アプリで周辺のスポットを使用するかを設定します。
概要、利用規約、プラ イバシー	バージョン情報やプライバシーポリシー、利用規約を確認できま す。

Rakuten Link

Rakuten Linkを利用すると、国内無料通話(※一部対象外番号あり)・無料メッセージのご利用や 大人数でのグループチャット、国際通話・SMS、最新ニュースやクーポンのご利用、お支払いやポ イントの確認など、さまざまな機能を利用することができます。

1 ホーム画面で 🥝

確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 楽天アカウントのログイン画面で、ユーザIDとパスワードを入力

3 画面の指示に従って操作

• Rakuten Linkの初期設定やご利用方法など詳細については、以下のWebサイトを参照ください。 https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/rakuten-link/

連絡帳

連絡先を登録する

- 1 アプリー覧画面で [連絡帳]
- 2 🔸
- 3 各項目を設定
- 4 [保存]

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

- 1 アプリー覧画面で [連絡帳]
- 2 確認する連絡先をタップ

連絡先の詳細が表示されます。

- [連絡先を編集] で登録内容を編集できます。
- ・登録された電話番号/メールアドレスから、電話をかけたり、SMS /メールの送信をしたり することもできます。

連絡先をインポート/エクスポートする

- 1 アプリー覧画面で [連絡帳]
- 3 [インポート] / [エクスポート]
- 4 画面の指示に従って操作

メール/インターネット

メッセージ

・メッセージアプリの詳細については、メッセージアプリ画面で ● ヘルプとフィードバック]
 をタップしてください。

メッセージ(SMS / MMS)を作成/送信する

- 1 アプリー覧画面で [メッセージ]
- 2 [チャットを開始]
- 3 宛先(電話番号/メールアドレス)を入力
- 4 メッセージを入力
- 5 ⊳

メッセージが送信されます。

メッセージ(SMS / MMS)を確認する

- 1 アプリー覧画面で [メッセージ]
- 2 確認するスレッドをタップ

メッセージー覧が表示されます。

Gmail

Googleのメールサービスや、会社や自宅などで送受信しているEメールを利用できます。

- ・Gmailを利用するには、GoogleアカウントまたはEメールアカウントの設定が必要です。
- ・Gmailアプリの詳細については、Gmailアプリ画面で \blacksquare → [ヘルプとフィードバック] をタッ プしてください。

メールを作成/送信する

1 ホーム画面で [Google] → [Gmail]

2 🕈

- 3 「To」欄に宛先を入力
 - ∨ をタップすると、Cc / Bcc を追加できます。
- 4 「件名」欄に件名を入力
- 5 「メールを作成」欄に本文を入力
 - @ でファイルを添付できます。
- 6 ⊳
 - メールが送信されます。

メールを確認する

- 1 ホーム画面で [Google] → [Gmail]
- 2 確認するメールをタップ
 メールが表示されます。

アカウントを追加する

- 1 ホーム画面で [Google] → [Gmail]
- 3 [アカウントを追加する]
- 4 画面の指示に従って操作

Chrome

・Chromeアプリの詳細については、Chromeアプリ画面で 🚺 → [ヘルプとフィードバック] をタップしてください。

Webサイトを表示する

1 ホーム画面で 📀



1 アドレスバー

検索語句/Webアドレスを入力してWebサイトを検索できます。

- 2 タブの追加/切り替え
- ③ メニューを表示

カメラ

- ・カメラアプリの詳細については、撮影画面で 🙆 → [ヘルプ] → [詳細] をタップしてください。
- ヘルプアイコンを撮影画面に常に表示し、いつでもヘルプを確認できるようにすることもできます (P.36)。

写真を撮影する

- ホーム画面で
 撮影画面が表示されます (P.36)。
- 2 [写真]

写真撮影モードに切り替わります。

- ・

 をタップすると美肌モードに切り替わり、人物の年齢や肌の質感を検知して、最適な美 顔効果を適用できます。

 [自動]をタップすると自動的に調整し、[補正]をタップすると明るさやカラー、スリム化 などを手動で調整できます。
- 3 カメラを被写体に向ける

• 撮影画面をピンチすると、ズームを利用できます。

4 〇 / 音量ボタン

シャッター音が鳴り、写真が保存されます。
ビデオを撮影する

- ホーム画面で
 撮影画面が表示されます (P.36)。
- 2 [ビデオ]

ビデオ撮影モードに切り替わります。

- 3 カメラを被写体に向ける
 - 撮影画面をピンチすると、ズームを利用できます。

4 ● / 音量ボタン

ビデオの撮影が開始されます。

- ・一時停止するときは (□) を、再開するときは をタップします。
- ・ビデオ撮影中に写真を撮影するときは 〇 をタップします。

5 • / 音量ボタン

ビデオの撮影が終了し、ビデオが保存されます。

撮影画面の見かた





写真撮影モード

- 1 ライトを設定
- HDRを設定
- ③ 設定メニューを表示
- ④ フォーカス枠

タップするとフォーカスできます。 ___

フォーカス枠の右にある 💢 を上下にドラッグすると、画面の明るさを調節できます。

- **⑤** レンズを設定(標準/ワイド)
- 6 撮影モード

左右にスライドしてモードを切り替えます。 背景ぼかし/スーパーナイト/ポートレート/写真/ビデオ/その他(マニュアル、パノラマ、 タイムラプス、スローモーションなど)

- ⑦ 直前に撮った写真∕ビデオの表示
- ⑧ シャッター
- 9 MOVING写真モードを設定
- 🔟 美肌モードを設定
- 1 フィルターを設定
- 12 ヘルプアイコン

タップするとヘルプを表示します。

ヘルプアイコンの表示/非表示を切り替えるには、撮影画面で 🙆 → [ヘルプ] → [表示する] / [無効] をタップします。

- (13) アウトカメラ/インカメラを切り替え
- **14** ビデオ撮影

カメラをすばやく起動するように設定する

電源ボタンを2回連続して押すだけでカメラアプリが起動するように設定できます。 ・ 画面表示がOFFの場合でも起動できます。

1 ホーム画面で 🔘

撮影画面が表示されます。

2 🔯 → [電源ボタンを2回押してカメラを起動] →動作を選択

[なし]:起動しません。 [起動]:電源ボタンを2回連続して押すとカメラアプリが起動します。 [スナップショット]:電源ボタンを2回連続して押すとカメラアプリが起動し、自動的に撮影 を行います。

撮影した写真/ビデオを確認する

 フォトアプリの詳細については、フォトアプリ画面で ■ → [ヘルプとフィードバック] をタッ プしてください。

- 1 ホーム画面で [フォト]
- 2 確認する写真/ビデオをタップ

写真/ビデオが表示/再生されます。

画面を撮影する(スクリーンショット)

本製品の画面を撮影する方法は2種類あります。撮影した画像はフォトアプリ→[アルバム]→ [Screenshots] に保存されます。

■音量ボタン+電源ボタン

1 音量ボタン(下)と電源ボタンを同時に長押し

■クイック設定パネル

- 1 クイック設定パネルを開く
- 2 [スクリーンショット]

おもなアプリケーション

Google Play ストア

さまざまなアプリ(無料/有料)をインストールできます。

- Google Play ストアを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
- Google Play ストアアプリの詳細については、Google Play ストアアプリ画面で → [へ ルプとフィードバック] をタップしてください。

アプリをインストールする

- 1 ホーム画面で [Play ストア]
- 2 アプリを検索→インストールするアプリをタップ
- 3 [インストール] または金額(有料の場合)をタップ

4 画面の指示に従って操作

アプリがダウンロードされ、インストールされます。 インストールされたアプリはホーム画面に追加されます。

アプリをアンインストールする

- 1 ホーム画面で [Play ストア]
- 2 ■→ [マイアプリ&ゲーム] → [インストール済み]
- 3 アンインストールするアプリをタップ
- 4 [アンインストール] → [OK] アプリがアンインストールされます。

my 楽天モバイル

データ利用状況の確認や、ご登録内容の確認・変更など、さまざまな機能を利用できます。

- 1 ホーム画面で 📵
- 2 画面の指示に従って操作

 my 楽天モバイルアプリの詳細については、以下のWebサイトを参照ください。 https://network.mobile.rakuten.co.jp/guide/my-rakuten-mobile/

NFC /おサイフケータイ

内蔵のICカードを利用して、本製品をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。

・故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータの消失・変化、その他おサイ フケータイ対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらか じめご了承ください。



NFC利用の準備を行う

対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

- 1 アプリー覧画面で [設定]
- 2 [接続済みのデバイス] → [NFC /おサイフケータイ設定]

おサイフケータイ利用の準備を行う

対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、おサイフケータイ対応サービス提供者にお問い合わせください。

- 1 アプリー覧画面で [おサイフケータイ]
- 2 画面の指示に従って操作

初期設定が完了します。

NFC /おサイフケータイをロックする

NFC /おサイフケータイが利用できるときは、ステータスバーに N が表示されています。

- **1** アプリー覧画面で[設定]
- 2 [接続済みのデバイス] → [NFC /おサイフケータイ設定]
- 3 [NFC / おサイフケータイ ロック]

パスワード設定の画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

4 [ロック]

NFC /おサイフケータイがロックされます。

• ステータスバーの 👌 が非表示になり、 📾 が表示されます。

YouTube

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本製品から動 画のアップロードを行うこともできます。

• YouTubeアプリの詳細については、YouTubeアプリ画面でアカウントアイコン(∞ など) をタップ→ [ヘルプとフィードバック] をタップしてください。

動画を視聴する

- 1 ホーム画面で [Google] → [YouTube]
- 2 動画を検索→視聴する動画をタップ 動画が再生されます。

マップ

現在地の表示や位置情報を確認したり、場所を検索したりできます。

・すべての機能を利用するときは、あらかじめ「位置情報」を有効にしてください(P.59)。

・マップアプリの詳細については、マップアプリ画面で = → [ヘルプ] をタップしてください。

指定した場所の地図を表示する

- 1 ホーム画面で [Google] → [マップ]
- 2 検索バーをタップ
- 3 住所や都市、施設名などを入力→候補をタップ

指定した場所の地図が表示されます。

• [経路]をタップすると、現在地からのルートを確認できます。

経路を調べる

- 1 ホーム画面で [Google] → [マップ]
- 2 [経路]
- 3 交通手段(🛱 / 🗄 / 🏌)をタップ
- 4 「現在地」に出発地を入力
- 5 「目的地を入力」に目的地を入力 経路が表示されます。

音声レコーダー

音声を録音する

1 アプリー覧画面で [レコーダー]

レコーダー画面が表示されます。

2

録音が開始されます。

•録音を一時停止するには 🕛 をタップします。

- 3 録音が終了したら[完了]
- 4 録音ファイル名を入力→ [保存]

録音ファイルが保存されます。

- ・レコーダー画面で 🎍 をタップすると録音ファイルの形式を変更できます。
- ・録音中画面で各アイコンをタップすると以下の操作ができます。
 - ・カメラアプリを起動
 - ▶:録音中のファイルにタグを付ける

録音された音声を確認する

- 1 アプリー覧画面で [レコーダー]
- 2 ≔

録音リスト画面が表示されます。

3 確認する録音ファイルをタップ

音声が再生されます。

- ・録音リスト画面で をタップすると、録音ファイルの共有や削除、名前の変更などの操作ができます。
- ・再生画面で各アイコンをタップすると以下の操作ができます。

○:カメラアプリを起動

- ▶:再生中のファイルにタグを付ける
- ・ 再生速度を変更
- ★:再生中のファイルをトリミング

カレンダー

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。

- ・カレンダーを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
 - ・カレンダーアプリの詳細については、カレンダーアプリ画面で → [ヘルプとフィードバック]
 をタップしてください。

カレンダーの表示を切り替える

- 1 ホーム画面で [Google] → [カレンダー]
- 2 → [スケジュール] / [日] / [3日間] / [週] / [月]

カレンダーに予定を登録する

- 1 ホーム画面で [Google] → [カレンダー]
- 2 → [予定]
- 3 タイトル/開始日時/終了日時などを入力→ [保存] 予定が登録されます。

時計

・時計アプリの詳細については、時計アプリ画面で 🚺 → [ヘルプ] をタップしてください。

アラームを設定する

1 アプリー覧画面で [時計] → [アラーム]

2 +

3 時刻を設定→ [OK]

アラームが設定されます。

- •必要に応じて、繰り返し/アラームの音/バイブレーション/ラベルを設定してください。
- アラームを解除するときは、 をタップ(→ 表示)してください。

■アラームを止める

1 アラーム通知の画面で 💿 を右(🔯) ヘドラッグ

アラームが止まります。

- スヌーズを利用する場合は 💿 を左(🔽 🛛 ヘドラッグします。
- ・画面の点灯中やアプリの起動中にアラームが鳴った場合は、画面の上部に通知が表示されます。 アラームを止めるには [解除]、スヌーズを利用するには [スヌーズ] をタップします。

世界時計を利用する

1 アプリー覧画面で [時計] → [時計]

2

3 追加する都市を入力→候補をタップ 時計が追加されます。

タイマーを利用する

1 アプリー覧画面で [時計] → [タイマー]

2 時間を入力→ ▶

カウントダウンがはじまります。

- ・設定時間が経過すると、タイマー音でお知らせします。
 タイマーを止めるには □、タイマーを1分追加するには [+1:00] をタップします。
- ・画面の点灯中やアプリの起動中にタイマーが鳴った場合は、画面の上部に通知が表示されます。 タイマーを止めるには[停止]、タイマーを1分追加するには[1分追加]をタップします。

ストップウォッチを利用する

1 アプリー覧画面で [時計] → [ストップウォッチ]

2 🕨

計測がはじまります。

• 計測中に [ラップ] をタップすると、ラップタイムを記録できます。

3 計測が終了したら 💷

計測時間が表示されます。

•[共有]をタップすると、計測結果をメッセージやメールなどで共有できます。

四則演算や関数計算などができます。

- ・電卓アプリの詳細については、電卓アプリ画面で 🚺 → [ヘルプ] をタップしてください。
- 1 アプリー覧画面で [電卓]
- 2 キーをタップして計算

Files

本製品のストレージに保存されたファイルやフォルダを表示/再生したり、管理したりできます。

• Filesアプリの詳細については、Filesアプリ画面で ■ → [ヘルプとフィードバック] をタップ してください。

ファイルを表示/再生する

- 1 アプリー覧画面で [Files]
- 2 [見る]
- 3 カテゴリをタップ→ファイルをタップ

ファイルが表示/再生されます。

ドライブ

Googleのオンラインストレージサービスにファイルを保存したり、共有したりできます。 ・ドライブを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。

- ・ドライブアプリの詳細については、ドライブアプリ画面で → [ヘルプとフィードバック]
 をタップしてください。
- 1 ホーム画面で [Google] → [ドライブ]
- 2 画面の指示に従って操作

設定

設定メニューについて

本製品の各種設定、設定内容の確認を行うことができます。

- •本製品の状態により、項目が異なる場合があります。
- 取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。

1 アプリー覧画面で [設定]

ネットワークとインター ネット	Wi-Fi、モバイルネットワークなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます(P.49)。
接続済みのデバイス	Bluetooth [®] やNFCなど、機器との接続に関する設定ができます (P.53)。
通知とステータスバー	アプリの通知やステータスバーの設定ができます(P.53)。
アプリ	本製品にインストールされているアプリの情報や設定などの管 理ができます(P.54)。
電池	電池残量の確認や、電池の消費を抑える設定ができます (P.54)。
ホーム画面とロック画面	壁紙やホーム画面の表示などの設定ができます(P.55)。
ディスプレイ	画面の明るさや画面消灯までの時間、フォントサイズなどの設 定ができます(P.55)。
音	着信音や通知音などの設定ができます(P.56)。
便利な機能と操作	ナビゲーションバーや片手モードの設定ができます(P.57)。
ストレージ	本製品のストレージ使用状況の確認などができます(P.57)。
プライバシー	権限やパスワードの表示、ロック画面の表示などの設定ができます(P.58)。
位置情報	位置情報に関する設定ができます(P.59)。
セキュリティ	画面ロックなどのセキュリティに関する設定ができます (P.60)。
アカウント	アカウントの追加や同期に関する設定ができます(P.63)。
ユーザー補助	ユーザーの操作を補助するアプリや機能に関する設定ができます(P.64)。
Digital Wellbeingと 保護者による使用制限	利用時間の管理やコンテンツフィルタなどの制限に関する設定ができます(P.65)。

Google	Googleアカウントやサービスに関する確認や設定ができます (P.65)。
システム	言語や時間、バックアップ、システムアップデートなどに関す る設定ができます(P.66)。
デバイス情報	本製品の情報を確認できます(P.67)。

• 画面上部のアプリ検索バーから設定項目を検索することもできます。

ネットワークとインターネット

Wi-Fi、モバイルネットワークなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]

Wi-Fi	自宅や会社などのWi-Fi環境を通じて、インターネットを利用で きます(P.49)。
データ使用量	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用量を制限した りできます(P.50)。
アクセス ポイントと テザリング	本製品のモバイルデータ通信を使用して、Wi-Fi対応通信機器な どをインターネットに接続できます(P.50)。
モバイル ネットワーク	モバイルネットワークに関する設定ができます(P.51)。
VPN	VPNに関する設定ができます(P.51)。
機内モード	本製品の電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にするこ とができます(P.52)。
プライベートDNS	プライベートDNSに関する設定ができます。

Wi-Fiで接続する

自宅や会社などのWi-Fi環境を通じて、インターネットを利用できます。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]
- 2 [Wi-Fi] → [OFF] () → () 表示)

利用可能なアクセスポイントが自動で検出されます。

- 3 接続するアクセスポイントをタップ
 - ・手動で設定する場合は [ネットワークを追加] をタップしてください。

4 パスワードを入力→ [接続]

- •5.2GHz帯及び5.3GHz帯(W52/W53)の屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高 出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。
- ・上記の注意事項は、「認証情報」画面より確認いただけます(P.66)。

データ使用量を確認/設定する

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用量を制限したりできます。 • 表示されるデータ使用量は目安です。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]

2 [データ使用量]

XXMB(GB)使用	当月のモバイルデータ使用量が表示されます。
データセーバー	モバイルデータ通信の使用量を抑制できます。
モバイルデータ	モバイルデータ通信を利用するかを設定できます。
アプリのデータ使用量	アプリごとのモバイルデータ通信の使用量を確認できます。
データの警告と制限	モバイルデータ通信の使用量の上限を設定したり、警告容量を 設定したりできます。
Wi-Fiデータ使用量	Wi-Fiを利用したデータ使用量を確認できます。

テザリングを利用する

本製品のモバイルデータ通信を使用して、Wi-Fi 対応通信機器などをインターネットに接続できます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]

2 [アクセス ポイントとテザリング]

Wi-Fi アクセス ポイント	本製品をWi-Fiアクセスポイントとして、Wi-Fi対応通信機器を インターネットに接続できます。
USB テザリング	本製品をパソコンと接続(P.70)して、パソコンをインター ネットに接続できます。
Bluetooth テザリング	本製品とペア設定(P.68)したBluetooth [®] 機器をインターネッ トに接続できます。

モバイルネットワークを設定する

モバイルネットワークに関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]

2 [モバイル ネットワーク]

データ通信を有効にする	データ通信を有効にするかを設定します。
データローミング	ローミングを有効にするかを設定します。
優先ネットワークタイプ	使用するネットワークを設定します。
5Gを有効にする	5G通信を有効にするかを設定します。
携带通信会社	利用する携帯電話通信会社の設定、管理をします。
アクセスポイント名	アクセスポイントの確認や設定をします。
通信事業者	通信事業者の検索や設定をします。

VPNを利用する

本製品にVPN(Virtual Private Network:仮想ネットワーク)接続を設定して、外出先などから 学校や会社のプライベートネットワークと接続できます。

■VPNを追加する

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]
- 2 [VPN] $\rightarrow +$
- 3 各項目を設定→ ✓

■VPNを接続する

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]
- 2 [VPN] →接続するVPNをタップ
- 3 接続情報を入力→ [接続]

機内モードを利用する

本製品の電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にできます。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [ネットワークとインターネット]
- 2 [機内モード] (→ 表示)

・クイック設定パネルから機内モードを設定することもできます(P.25)。

接続済みのデバイス

Bluetooth[®]接続など、機器との接続に関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [接続済みのデバイス]

現在接続されている デバイス/利用可能な メディア デバイス	接続中の機器や利用可能な機器が表示されます。
新しいデバイスとペア 設定する	Bluetooth [®] 機器とペア設定します(P.68)。
以前接続されていた デバイス	ペア設定済みの機器が表示されます。
Bluetooth	Bluetooth [®] のON / OFFの設定や受信済みファイルの確認など ができます。
キャスト	本製品の画面をGoogle Cast [™] 対応機器に表示できます。
詳細設定	印刷用アプリ(プラグイン)をインストールしての印刷や、 Chromebook [™] との接続を設定できます。
NFC /おサイフケータイ 設定	NFC /おサイフケータイに関する設定ができます(P.39)。

通知とステータスバー

アプリの通知やステータスバーの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [通知とステータスバー]

通知ドットの許可	アプリアイコンに通知バッジを表示するかを設定します。
電池残量	ステータスバーに電池残量を表示するかを設定します。
通知を最近送信した アプリ	最近通知のあったアプリを表示します。
過去7日間をすべて表示	過去7日間に通知のあったアプリを表示します。
ロック画面上の通知	ロック画面に表示する通知を設定します。
機密性の高い通知	ロック画面に機密性の高い通知を表示するかを設定します。 ・画面ロックの解除方法を[なし]/[スワイプ]以外に設定し たときに表示されます。
通知のスヌーズを許可	通知のスヌーズを許可するかを設定します。
操作や返信の候補	操作や返信の候補を自動的に表示するかを設定します。



本製品にインストールされているアプリの情報や設定などの管理ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [アプリ]

X X個のアプリをすべて 表示	インストールしたアプリの確認や設定ができます。
利用時間	本製品、アプリごとの利用時間などを確認できます。
デフォルト アプリ	ブラウザ、電話、SMSなどの標準で起動するアプリを設定できます。
権限マネージャ	アプリに必要な許可について設定できます。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスに関する設定ができます。

電池

電池残量の確認や、電池の消費を抑える設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [電池]

XX%	電池残量と使用可能時間などを確認できます。
スマートパワー	電池の使用時間を長くするスマートパワーモードについて設定 できます。
5Gパワーセーバー	通信の利用状況に応じて4G / 5Gを自動的に切り替えるかを設 定します。
アダプティブバッテリー	使用頻度の低いアプリによる電池の使用を制限するかを設定し ます。
ダークモード	ダークモードを使用するかを設定します。
アプリの省電力 マネージャー	アプリごとの最適化について設定できます。
バッテリーの使用量	アプリごとの電池使用量について確認できます。
電池残量(%)の表示	ステータスバーに電池残量を表示するかを設定します。

ホーム画面とロック画面

壁紙やホーム画面の表示などの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ホーム画面とロック画面]

壁紙	壁紙を設定できます(P.21)。
ホーム画面の設定	アプリアイコンのバッジ表示やアイコンのレイアウト、アプリ をダウンロードしたときにアイコンをホーム画面に表示するか などを設定できます。
常時表示	画面が消灯しているときに時刻や日付などを表示するかを設定 します。

ディスプレイ

画面の明るさや画面消灯までの時間、フォントサイズなどの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ディスプレイ]

明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさを自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかを設定します。
ダークモード	ダークモードを設定します。
夜間モード	夜間モードを設定します。
画面消灯	画面が消灯するまでの時間を設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。
画面の自動回転	本製品の方向を感知して、画面の表示方向を自動的に回転する かを設定します。

着信音や通知音などの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [音]

着信音の音量	着信音の音量を設定します。
通知の音量	通知の音量を設定します。
メディアの音量	メディア再生音量を設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
通話の音量	通話の音量を設定します。
音量ボタンの コントロール	音量ボタンを押したときに着信音/メディアのどちらの音量を 調節するかを設定します。
ミュート	マナーモードを設定します。
着信時の バイブレーション	着信音と同時にバイブレーターを動作させるかを設定します。
サイレント/バイブレー ションに切り替える	電源ボタンと音量ボタン(大)を同時に押したときにマナーモー ド (バイブレーション) に設定できるようにするかを設定します。
サイレントモード	サイレントモードを設定します(P.57)。
着信音	着信音を設定します。
DTS音	DTSの音声やオーディオなどの設定ができます。
ダイヤルパッドの操作音	電話のキーパッドタップ時に音を鳴らすかを設定します。
画面ロック音	画面ロック時やロック解除時に音を鳴らすかを設定します。
低バッテリー残量の通知	電池残量が少なくなったときの通知時に音を鳴らすかを設定し ます。
充電時の音と バイブレーション	充電開始時に音とバイブレーターを動作させるかを設定します。
タッチ操作音	タッチ操作時に音を鳴らすかを設定します。
タップ操作時のバイブ	ナビゲーションバーやキーボード操作時にバイブレーターを動 作させるかを設定します。

サイレントモードを利用する

通知などの動作や設定期間をカスタマイズできます。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [音]
- 2 [サイレントモード] →各項目を設定
- 3 [今すぐONにする]

サイレントモードが設定されます。

便利な機能と操作

ナビゲーションバーや片手モードの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [便利な機能と操作]

システムナビゲーション	ナビゲーションバーのスタイルやジェスチャー操作への切り替 えなどの設定ができます。
片手モード	画面を片手で操作できるよう縮小して表示される片手モードを 利用するかを設定します。

・片手モードを利用するには、[片手モード]をONにしてから 📢 (戻る)をロングタッチします。

ストレージ

本製品のストレージ使用状況の確認などができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ストレージ]

保存先	スクリーンショットした画像やBluetooth [®] で受信したデータな どの保存場所を設定できます。
XXGB	本体メモリの空き容量を確認できます。
内部共有ストレージ	本体メモリの使用状況の詳細を確認できます。
SDカード	microSDカードの容量の確認やフォーマット、取り出しなどの 操作ができます。



権限やパスワードの表示、ロック画面の表示などの設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [プライバシー]

権限マネージャ	アプリに必要な許可について設定できます。
パスワードの表示	パスワードの入力時に文字を一時的に表示するかを設定し ます。
ロック画面	ロック画面に通知を表示するかを設定します。
Google の自動入力サービス	Googleアカウントに保存されているパスワード、住所、ク レジットカードなど自動入力する情報を管理します。
Google ロケーション履歴	本製品を持って訪れた場所を保存するかを設定します。
アクティビティ管理	Webサイトやアプリのアクティビティを保存するかを設定 します。
広告	広告IDに関する設定をします。
使用状況と診断情報	使用状況と診断情報をGoogleに自動的に送信するかを設定 します。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [位置情報]

位置情報の使用	位置情報を利用するかを設定します。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリを表示します。
アプリの権限	位置情報の利用を許可するかをアプリごとに設定します。
Wi-Fiのスキャンと Bluetoothのスキャン	Wi-FiやBluetooth [®] がOFFの場合でも、Wi-Fiネットワークや Bluetooth [®] 機器のスキャンを許可するかを設定します。
Google ロケーション履歴	本製品を持って訪れた場所を保存するかを設定します。
Google 位置情報の精度	Wi-Fiやモバイルネットワーク、センサーを使用し、位置情報 の精度を改善するかを設定します。
Google 現在地の 共有機能	現在地の情報を他のユーザーと共有するかを設定します。
緊急位置情報サービス	緊急通報時、位置情報を送信するかを設定します。

位置情報を有効にする

位置情報を利用するかを設定します。

• 位置情報を利用するアプリを使用するには、位置情報を有効にする必要があります。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [位置情報]
- 2 [位置情報の使用] ()→ ()表示)

セキュリティ

画面ロックなどのセキュリティに関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [セキュリティ]

緊急時情報	緊急時の連絡先を追加し、ロック画面に表示するかを設定します。
Google Play プロテクト	本製品を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認す るかを設定します。
デバイスを探す	本製品を紛失した場合に本製品の位置を探せるようにするかを設定 します。
セキュリティ アップデート	システムアップデートが必要かを確認します(P.66)。
画面ロック	画面ロックの解除方法を設定します(P.60)。
ロック画面の表示	ロック画面に関する設定をします。
指紋	指紋認証の設定をします(P.61)。
Smart Lock	本製品を持ち運んでいるときや、登録した場所/製品で本製品を 利用しているときに、画面ロック解除時のパターン/PIN/パス ワードの入力を省略できるようにするかを設定します。 あらかじめ、画面ロックの解除方法を「パターン」/「PIN」/「パ スワード」にしてください。
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリを有効にするかを設定します。
SIM カードロック	本製品の電源を入れたとき、PIN コード(eSIM 用の暗証番号) を入力しないと本製品が使用できなくなるように設定します (P.62)。
暗号化と認証情報	暗号化と認証情報に関する設定をします。
信頼エージェント	信頼できるエージェントを管理します。
画面の固定	本製品で特定のアプリのみ利用できるように設定します。

画面ロックの解除方法を設定する

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [セキュリティ]
- 2 [画面ロック]
 - 変更前の画面ロックの解除方法が「なし」/「スワイプ」以外の場合は、ロックを解除する 操作が必要です。
- 3 [なし] / [スワイプ] / [パターン] / [PIN] / [パスワード]
- 4 画面の指示に従って操作

指紋認証を設定する

指紋認証は、指紋センサーを使用した認証機能です。登録した指を指紋センサーに触れることで、 画面ロックを解除できます。

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- ・指紋の特徴情報を利用して認証を行うため、指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認 証を利用できないことがあります。
- 認証性能(指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能)はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - お風呂上りなどで指がふやけている
 - 指が水や汗などで濡れている
 - 指が乾燥している
 - 指に脂(ハンドクリームなど)が付着している
 - 指が泥や油で汚れている
 - 手荒れや、指に損傷(切傷やただれなど)がある
 - 指の表面が摩耗していて指紋が薄い
 - 太ったりやせたりして指紋が変化した
 - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本製品を 第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切 責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■指紋を登録する

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [セキュリティ]
- 2 [指紋]
- 3 予備の画面ロック解除方法を選択→予備の解除方法を設定
- 4 [登録] →画面の指示に従って操作

■指紋認証を行う

- 1 指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる
 - •認証されない場合は、一度指を指紋センサーから離して再度当ててください。

暗証番号について

本製品で使用するおもな暗証番号は次のとおりです。

eSIMの暗証番号です。
お買い上げ時、PINコードは「0000」に設定されています。

SIMカードロックを設定する

本製品の電源を入れたとき、PINコード(eSIM用の暗証番号)を入力しないと本製品が使用できな くなるように設定します。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [セキュリティ]
- 2 [SIM カードロック]
- 3 [SIM カードをロック] (🔵)
- 4 PINコードを入力→ [OK] (表示) SIMカードロックが設定されます。
- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先(P.78)までご連絡ください。

■PINコードを変更する

PINコードの変更は、SIMカードロックが設定されている場合のみ行えます。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [セキュリティ]
- 2 [SIM カードロック]
- 3 [SIM PINの変更]
- 4 現在のPINコードを入力→ [OK]
- 5 新しいPINコードを入力→ [OK] →新しいPINコードを再度入力→ [OK] PINコードが変更されます。



アカウントの追加や同期に関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [アカウント]

アカウントを追加	アカウントの新規作成/追加ができます(P.63)。
自動的にデータを同期	自動的にデータを同期するかを設定します。

Googleアカウントを追加する

Googleアカウントを利用すると、Google提供のオンラインサービスを利用できるようになります。

ここでは、ご利用中のアカウントで本製品に新たにログインする方法で説明します。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [アカウント]
- 2 [アカウントを追加]
- [Google]
 ログイン画面が表示されます。
- 4 メールアドレスを入力→ [次へ]
- 5 パスワードを入力→ [次へ]
- 6 画面の指示に従って操作

ユーザー補助

ユーザーの操作を補助するアプリや機能に関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [ユーザー補助]

音量キーのショートカット	音量ボタン (大/小) を同時に3秒以上長押ししたときに、ユー ザー補助機能を起動できるように設定します。
ダウンロード済みサービス	ダウンロードしたアプリを使用するかを設定します。
テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げ音声の速 度や音の高さを変更したりできます。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンの大きさを設定します。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
色補正	赤と緑が区別しにくい場合に、画面の色を補正するかを設定 します。
色反転	画面の色を反転させるかを設定します。
大きなマウスポインタ	マウス利用時、ポインタを大きくするかを設定します。
アニメーションの削除	画面が切り替わるときなどのアニメーション効果を省略する かを設定します。
停止時間	マウス利用時、ポインタが停止した位置で自動的にクリック する機能を設定します。
電源ボタンで通話を終了	通話中に電源ボタンを押して通話を終了するかを設定しま す。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかを設定します。
長押しする時間	画面をロングタッチする際の、認識する時間を設定します。
操作までの時間(ユーザー 補助タイムアウト)	操作の実行を求めるメッセージを表示する時間を設定しま す。
バイブレーションと触覚 フィードバックの強さ	着信音や通知時、タップ操作時のバイブレーションを設定し ます。
モノラル音声	音声をモノラル再生するかを設定します。
オーディオバランス	左右の音量バランスを調整します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
高コントラストテキスト	画面に表示される文字を見やすくするかを設定します。

Digital Wellbeingと保護者による使用制限

利用時間の管理やコンテンツフィルタなどの制限に関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [Digital Wellbeing と保護者による使用制限]

Digital Wellbeing ツール	本製品の利用状況を確認できます。
ダッシュボード	本製品、アプリごとの利用時間などを確認できます。
おやすみモード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、サイレントモー ドをONにしたりする設定ができます。
フォーカス モード	集中の妨げになるアプリを一時停止するかを設定します。
通知を管理	最近通知を送信したアプリの通知のON / OFFを設定します。
サイレント モード	サイレントモードを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	アプリー覧画面にDigital Wellbeingのアイコンを表示する かを設定します。
保護者による使用制限	利用時間、コンテンツフィルタなど、本製品の使用制限を 設定します。

Google

Googleアカウントやサービスに関する確認や設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [Google]

Googleアカウントにログイン / Googleアカウントの管理	Googleアカウントへのログインや、設定したGoogleアカウ ントの管理をします。
アカウント サービス	Googleサービスの設定をします。
オンデバイス共有	共有デバイスでアカウントに基づく情報にアクセスできるよ うに設定します。
セキュリティ	本製品の紛失に備えたセキュリティを設定します。
セットアップと復元	仕事用プロファイル/付近のデバイスの設定や、連絡先の復 元をします。
デバイス接続	デバイス接続の設定をします。
データとSMS	データとSMSの設定をします。
バックアップ	バックアップの設定をします。
保護者による使用制限	保護者による使用制限を設定します。
広告	広告IDの設定をします。
自動入力	確認コードを自動入力するかを設定します。

システム

言語や時間などに関する設定ができます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [システム]

言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定します。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定します。
ダウンロードマネージャー	ダウンロードしたファイルを確認できます。
バックアップ	Googleドライブへのバックアップに関する設定をします。
リセット オプション	ネットワーク設定やアプリの設定、初期状態へのリセット (P.66) ができます。
複数ユーザー	本製品を使用するユーザーを設定します。
システム アップデート	システムアップデートが必要かを確認します(P.66)。
認証情報	電波法および電気通信事業法に基づく技術基準適合証明など に関する情報(技適マーク 全を含む)や、5GHz帯の屋外 利用に関する警告などを確認できます。

初期状態にリセットする

本製品をお買い上げ時の状態に戻します。

- ストレージのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをお すすめします。
- 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。
- 1 アプリー覧画面で [設定] → [システム]
- 2 [リセット オプション]→[すべてのデータを消去(出荷時リセット)]
- 3 [すべてのデータを消去] → [すべて消去]

初期状態ヘリセットされ、本製品が再起動します。

システムアップデートする

システムアップデートが必要なときは、ステータスバーに 🖸 が表示されます。通知パネルから通 知をタップし、画面の指示に従って操作してください。 通知が表示されない場合などは、次の手順でシステムアップデートが必要かを確認してアップデー トできます。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [システム]
- 2 [システム アップデート]
- 3 画面の指示に従って操作

デバイス情報

本製品の情報を確認できます。

1 アプリー覧画面で [設定] → [デバイス情報]

モデル	モデル名とシリアル番号を確認します。
Android バージョン	Androidバージョンを確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。
IMEI	IMEIを確認します。
CPU	CPUを確認します。
ROM情報	ROM情報を確認します。
RAM容量	RAM容量を確認します。
解像度	ディスプレイの解像度を確認します。
SIMのステータス	SIMの情報を確認できます。
端末のステータス	IPアドレスや稼働時間などを確認します。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle利用規約などを確認します。

データ通信/外部機器接続

Bluetooth[®]通信

Bluetooth[®]対応のスマートフォンやヘッドセットなどと接続できます。

Bluetooth[®]機器をONにして他の機器から検出可能にする

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [接続済みのデバイス]
- 2 [Bluetooth]
- 3 [OFF] () → () 表示)

・他の機器で検出されるデバイス名を変更するには、[デバイス名]→新しいデバイス名を入力 → [保存] をタップします。

Bluetooth[®]機器をペア設定する

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [接続済みのデバイス]
- (新しいデバイスとペア設定する)
 使用可能なBluetooth[®]機器が自動で検出されます。
- 3 ペア設定するBluetooth®機器をタップ
- **1** 画面の指示に従ってBluetooth[®]機器を認証 本製品とBluetooth[®]機器がペア設定されます。

Bluetooth[®]機能で他の機器とデータを送受信する

■本製品からデータを送信する

- 1 本製品と他の機器をペア設定する
- 2 Bluetooth®送信機能のあるアプリで、送信したいデータを選択
- 3 アプリの共有/送信メニューなどからBluetooth®送信をタップ
- 4 送信する相手機器をタップ
- 5 相手機器側で受信操作を行う
- ■他の機器から送信されたデータを受信する
- 1 本製品と他の機器をペア設定する
- 2 他の機器からデータ送信操作を行う
- 3 着信ファイルの通知画面で [承諾]
 - 通知画面が表示されない場合は、ステータスバーを下にドラッグして通知をタップします。
 - •受信が完了するとメッセージが表示されます。
- ・受信したデータは、アプリー覧画面で [設定] → [接続済みのデバイス] → [Bluetooth] → [受信済みファイル] をタップすると確認できます。

パソコンと接続する



- 本製品のUSB Type-Cコネクターに、USB Type-Cケーブル(試供品)のプラグ を差し込む
- 2 パソコンのUSBコネクターに、USB Type-Cケーブル(試供品)のプラグを差し 込む
- 3 本製品に表示された「USBの使用」画面で、目的に応じて接続の設定をタップ 本製品がパソコンに認識されます。
付録

イヤホンを接続する



- USB Type-C-3.5mmイヤホン変換アダプター(試供品)のコネクターに、イヤホン(市販品)のプラグを差し込む
- 2 本製品のUSB Type-Cコネクターに、USB Type-C-3.5mmイヤホン変換アダプ ター(試供品)のプラグを差し込む

本製品の電波防護への適合性について

本項目における「ZR01」とは、本製品「Rakuten BIG」を示しています。

この機種【ZR01】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)を遵守するよう設計され ています。この技術基準は、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員 会(ICNIRP)や米国電気電子学会(IEEE)、電磁界安全に係る国際委員会(ICES)が定める電波防 護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に 関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合)および電力密度(PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合)で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値は それぞれ2.0W/kg、2mW/cm²です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作 する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を 満たしています。

この携帯電話機の総合照射比は、側頭部における最大値:0.631 (※2)、身体に装着した場合の最 大値:0.983 (※3) となっています (※4)。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最 低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、 PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもあ りますが、いずれも許容値を満たしています。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使 用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにし てください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。 さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。 https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/

携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページ をご参照ください。

 総務省のホームページ: https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

 一般社団法人電波産業会のホームページ: https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

- ※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。
- ※3 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。
- ※4 この携帯電話機の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部:SAR 0.681W/kg、
 PD 0.58mW/cm²、身体装着時:SAR 1.325W/kg、PD 0.64mW/cm²です。

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の 適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適 用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任お よび費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省ま たは米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用した撮影、録音またはダウンロードなどにより取得した、第三者が著作権を 有する文章、画像、音楽、ソフトウェアなどのコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作 権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、投稿、アップロードなどをすること はできません。

また、私的使用目的であっても、上演、演奏、上映や、展示物などには、撮影または録音などが制 限されている場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影し、その肖像を本人の同意な しにSNSに投稿するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますの でご注意ください。

商標等について

- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Chromebook、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google カレンダー、 Google カレンダーロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Google Cast、Google Chrome、 Google Chrome ロゴ、Google 検索 ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、 Google アシスタント、Google アシスタント ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、 Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Play Music ロゴ および Google Play ムービー &TV ロゴ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaはソニー株式会社の商標または登録商標です。
- 🔎 はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- •「おサイフケータイ」および「おサイフケータイ」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Bluetooth[®]は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

Bluetooth°

• Wi-Fi[®]、Wi-Fi Direct[®]はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



• USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

• microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



 DTSの特許については、https://dts.com/patents をご参照ください。DTS Licensing Limited からの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、DTSとシンボルの組み合わせ、 DTS:X、DTS:Xロゴは米国および/または他の国々におけるDTS, Inc.の商標または登録商標です。
 ©DTS, Inc. 無断複写・転載を禁じます。



- QualcommおよびQuick Chargeは米国およびその他の国々で登録されたQualcomm Incorporatedの商標または登録商標です。
- Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries.

aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.



Qualcomm® aptX[™]

- Rakuten, Rakuten Mobile, Rakuten BIGと関連するマークおよびロゴは、Rakuten, Inc.の商 標または登録商標です。
- 上記のほか、本書に記載している会社名、製品名、サービス名などは、一般に各社の商標または 登録商標です。

本書では、各社の商標記載においては™や®などの商標表示を省略する場合があります。

オープンソースソフトウェアについて

本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。 ライセンスに関する詳細 は、以下の手順で表示される内容をご確認ください。

- 1 アプリー覧画面で [設定] → [デバイス情報]
- 2 [法的情報] → [サードパーティ ライセンス]

GPL、LGPLに基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。 http://opensource.ztedevice.com/

スペック

■本体

サイズ(高さ×幅×奥行)		約174×80×9mm(最厚部10.2mm)
重量		約227g
ディスプレイ		約6.9インチ ピクセル数 横1,080×縦2,460
内蔵メモリ		ROM:128GB RAM:6GB
内蔵電池容量		4,000mAh
連続待受時間		4G LTE:約530時間 3G:約467時間
連続通話時間		4G LTE:約21.7時間 3G:約28.4時間
充電時間		ACアダプター(Qualcomm Quick Charge 3.0対応市 販品)使用時:約105分 パソコン接続時:約477分
カメラ	有効画素数	インカメラ:3,200万 アウトカメラ:800万/ 6,400万/ 200万/ 200万
無線LAN (Wi-Fi)	対応規格	IEEE802.11 a / b / g / n / ac (2.4GHz / 5GHz対応)
Bluetooth®	対応バージョン	Bluetooth [®] 標準規格 Ver.5.1準拠
	出力	Bluetooth [®] 標準規格 Class 1
	通信距離	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイ ル・機能	GATT (Generic Attribute Profile)、SPP (Serial Port Profile)、A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)、HSP (Headset Profile)、HFP (Hands-Free Profile)、OPP (Object Push Profile)、PBAP (Phone Book Access Profile)、HID (Human Interface Device Profile)、PAN (Personal Area Networking Profile)、 PAN NAP (Personal Area Networking-Network Access Point)、PAN U (Personal Area Networking- User)、aptX、aptX HD、aptX Adaptive、TWS Plus、 Bluetooth SSP
Wi-Fiテザリング最大接続数		10台

■ USB Type-Cケーブル(試供品)

サイズ(長さ)	約100cm
王 里	約24g

■USB Type-C-3.5mmイヤホン変換アダプター(試供品)

サイズ(長さ)	約97mm±10mm
重量	約3.1g

■SDカード取り出しツール(試供品)

サイズ (長さ)	約34mm
重量	約1g

修理保証について

製品の修理保証期間はお客様の購入日から1年です。保証期間内に製品の故障が発生した場合、無 償で交換または修理いたします。詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 保証期間内でも以下に該当する場合、保証対象外となります。
- ① 購入記録が当社にて確認できない場合
- ② 本書面に反する使用その他不適切な使用による故障
- ③ 製品のシリアル番号が修正されている等識別できない場合
- ④ 製品に水が入ったことによる故障、外部要因、自然災害や劣悪な環境等による故障
- ⑤ 製品の正常な使用で発生した自然な摩耗、汚れ、裂傷等
- ⑥ 国外またはRakuten Mobileの店舗以外で購入した場合

保証期間後、保証対象外の場合、有償による交換または修理となります。修理の際、製品を初期化 するため事前にデータを保存してください。修理の際、製品に付されたシールやアクセサリー等は 取除かれることがあります。当社は、当社の故意または重過失の場合を除き、製品の故障が原因で 発生した損害の責任は負いません。

Rakuten Mobileは、事前の通知なく本書面に記載される内容、条件を変更する権利を留保します。 本書面の記載を除き、明示的か暗示的かを問わず、製品の精度、信頼性、内容に関して一切の保証 はいたしません。

お問い合わせ先

■Rakuten BIGサポート情報

https://r10.to/hz2STT

